

即効性タイプ

日曹ハイクロン® G

顆粒剤 医薬品

剤型 顆粒剤

包装 20kg (2kg×10袋)

特長 溶解性が早い。

プールの使用前及び使用中に遊離残留塩素を急いで調整する場合に適しています。

また、遊離残留塩素の濃度を微調整する時にも適しています。



プールの殺菌・消毒剤

日曹ハイクロン®の特長

消毒剤の種類および形状

品 名		pH	形状	有効塩素(%)
塩素連続注入用	日曹ハイクロンTB-200	中性	固形	70
	日曹ハイクロンTB-100			
	日曹ハイクロンTB-20			
直接投入用	日曹ハイクロンG			
	日曹ハイクロン(錠剤)-20			
小型プール・浴槽用	日曹ハイクロン1kg 顆粒			
トリクロロイソシアヌル酸		酸性	固形	85～90
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム				55～63
塩素ガス			気体	100
次亜塩素酸ナトリウム		アルカリ性	液体	6～12

殺菌・消毒効果

プールの殺菌・消毒剤ハイクロンは、有効塩素を70%含有し、殺菌や消毒に優れています。
水中の遊離残留塩素を0.4~1.0mg/ℓに保つことにより、大腸菌等を殺菌し、ウイルスを不活性化します。

遊離残留塩素	菌 名
0.10mg/ℓ	チフス菌、パラチフス菌、赤痢菌、コレラ菌、黄色ブドウ球菌
0.15mg/ℓ	ジフテリア菌、脳せきずい膜炎菌
0.2~0.25mg/ℓ	肺炎球菌、大腸菌、溶血性連鎖球菌
0.4mg/ℓ	アデノウイルス

製品の特長

① 目にやさしい	日曹ハイクロンは、プール水を中性に保ち、目を刺激しません。
② pH調整不要	日曹ハイクロンは、プール水を中性に保つので、pHの調整は不要です。プール設備や塗装への影響はありません。
③ 清澄効果	清澄効果に優れ、プールの透明度を増します。
④ プール水の緊急利用	日曹ハイクロンの主成分である次亜塩素酸カルシウムは、食品添加物の許可を受けていますので、災害時の飲料水としても使用されています。
⑤ ろ過機および配管に対する影響	日曹ハイクロンは、プール水を中性に保つので、ろ過機および配管の耐用年数に影響を与えません。
⑥ 経済性	日曹ハイクロンは、pH調整などを特に必要としません。プールシーズン中の水の入れ替えをすることなく使用でき、とても経済的です。



警告

日曹ハイクロンのご使用前に、取り扱い上の注意を必ずお読み下さい。

本品は強力な酸化剤です。貯蔵及び取り扱いの際には、次の点に注意してください。

取り扱い上の注意



酸化性



有害性



接触・混合禁止



火気厳禁



子供注意

危険防止のために

- (1) 日曹ハイクロンは塩素化イソシアヌル酸系消毒剤（メルサン、ハイライト、ネオクロール、ポンシロール、ベースサン、ベースリッチ、マスター等）とは絶対に混合しないでください。

混合した場合、有毒ガスや塩素ガス等が急激に発生したり、爆発することがあります。

- (2) 日曹ハイクロンは酸・脱塩素剤（還元性物質：チオ硫酸ソーダ、亜硫酸ソーダ等）・油脂・グリースやその他の可燃物とは、混合したり、接触しないでください。

混合した場合、塩素ガスや酸素ガス等が急激に発生したり、爆発や発火することがあります。

- (3) 絶対飲み込まないでください。
飲み込んだ場合、粘膜組織障害を起こします。
- (4) 眼に入れないように、保護メガネを着用してください。
眼に入れた場合、眼を刺激し、炎症を起こします。
- (5) 粉塵を吸入しないように、防塵マスクを着用してください。
粉塵を吸入した場合、呼吸器を刺激し、粘膜組織障害を起こします。
- (6) 皮膚に触れないように、ゴム手袋や保護用前掛けを着用し、取り扱い後には顔や手等を十分に洗ってください。
- (7) 子供の手の届かない場所に保管してください。

保管や取り扱いについて

- (1) 火気のある場所、高温の場所（ボイラー室、機械室等）や直射日光を避けて保管してください。
- (2) 湿気の少ない涼しい場所に保管してください。
- (3) 水に濡れないようにしてください。
- (4) 製品容器を破損したり、強い衝撃を与えないでください。
- (5) 他の容器や袋に詰め替えないでください。
詰め替えると、本品の識別ができなくなります。
- (6) 器具は磁器、樹脂やガラス製等を使用してください。

応急処置について

- (1) 眼に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗眼（特に眼球やまぶたの隅々まで）し、速やかに眼科医の手当を受けてください。
- (2) 飲み込んだり、吸い込んだ時は、直ちに医師の手当を受けてください。
- (3) 皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに払い落とし、水で洗浄してください。

火災の時にについて

- (1) 火災が発生した場合は、本品を火災現場から直ちに遠ざけてください。
- (2) 大量の水で消火してください。

処分、廃棄する時について

- (1) 本品を、ごみ箱・ごみ捨て場には捨てないでください。火災の原因となる可能性があります。
- (2) 本品を処分する場合、販売店等にお問い合わせください。
- (3) 使用済みダンボール・内袋（ポリエチレン）の処分については、各地域のごみの処分方法に従い廃棄してください。なお、内袋については十分洗浄し、乾燥したあと処分してください。

製造販売元



日本曹達株式会社

東京都千代田区大手町2丁目2番1号

緊急連絡先 本社 エコケアグループ 03-3245-6148

環境・品質管理部 03-3245-6237

大阪支店化学品グループ 06-6229-7323

夜間・休日／二本木工場保安センター 0255-81-2311